

## 信州自然留学（山村留学）に関するQ & A

**問：どこへ申し込めばよいですか。**

答：受入れについては、各実施団体で行っています。希望される施設へ直接御連絡ください。なお、受入れには面接・審査があり、また、各施設定員もあるため、希望してもすぐに受入れとならないこともあります。

**問：山村留学（長期）する際の手続はどのようになっていますか。**

答：以下のフローのとおりです。（受入れ施設によって若干異なります。）

前 年 度：説明会参加（都市部での説明会を行っているところもあります。）

1 2月頃まで：体験留学（実際に施設で生活し、通う学校を見学する。）

書類審査、面接

1 月 頃：受入れ決定

2 月 以 降：留学のための手続（転校、住民票の異動等）

**問：どの程度費用が必要ですか。**

答：施設によって異なりますが、概ね以下のとおりです。

●長期山村留学（1年滞在型）

・入園金10万～15万円

・月額負担金5万～9万円（食費、保険料、生活費等）

※このほかに、学校での経費（給食費、教材費等実費負担金）が必要

●短期山村留学（2泊3日～1週間） ←夏休みや冬休みなど長期休業を利用

・1万数千円～7万円（食費、保険料、生活費等）

※このほかに、現地までの交通費が必要

**問：小学校1年生でも、山村留学はできますか。**

答：山村留学では、親元を離れ、日々の暮らし（掃除や洗濯など）を、自分の力で行う必要があります。そのため、一般的には小学校3年生から受け入れている場合が多いです。しかし、兄や姉と一緒にであったり、自立して生活できると認められたりする場合は、小学1～2年生でも受け入れているケースもあります。また、低学年を積極的に受け入れていたり、親子で留学する環境を整えていたりする団体もあります。

**問：短期山村留学（長期休業中の体験キャンプ）の申込みはどのようにすればよいですか。**

答：長野県内の山村留学実施施設のほとんどで、短期山村留学（長期休業中の体験キャンプ）を実施しています。募集は各施設のHP等で行っていますので、直接お問い合わせください。（概ね、夏休みのキャンプは5月頃、冬休みのキャンプは10月頃、春休みのキャンプは1月頃から募集が始まります。）